

令和8年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	救急災害マネジメント特論 A		担当教員	千明 政好		
	英語授業科目名	Management of Work-related accident A		単 位	2	学 期	前期
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	なし						
テーマ・副題	危険予知と問題解決						
授業の教育目的・目標	医療現場や労働現場における労働災害の概要を理解する。 医療現場や労働現場での労働災害の防止方法，問題解決法を学ぶ。						
授業の理解度の到達目標	1. 医療現場や労働現場における労働災害の発生原因と対策を理解できる。 2. 危険予知トレーニングの理念と目的，効果について理解できる。 3. 危険予知トレーニングを用いた，災害防止策を理解できる。 4. 職場等における問題解決技法について理解できる。						
授業キーワード	労働災害，危険予知，危険予知トレーニング，問題解決						
授業の内容	医療現場や労働現場における労働災害の概要を知ると共に，労働災害の防止方法，問題解決法等具体的手法を学ぶ。						
授業の方法	講義で基本的知識を習得。随時，関連事例をテーマに取り上げ実技体験しつつ手法を修得する。受講生が1名の場合には，手法上実技が実施できないため，講義のみですすめることとなる。						
授業展開	1. 労働災害の特徴 2. 労働災害の発生原因と対策 3. 労働災害 医療事故について 4. 危険予知トレーニングの理念 5. 危険予知トレーニングの目的 6. 危険予知トレーニング基礎4ラウンド法 手法の目的と特徴，手順， 7. 危険予知トレーニング基礎4ラウンド法 手法の実際1・2ラウンド 8. 危険予知トレーニング基礎4ラウンド法 手法の実際3・4ラウンド 9. 危険予知トレーニング基礎4ラウンド法 1～4ラウンド			10. 問題解決4ラウンド法 手法の目的と特徴，手順 11. 危険予知トレーニング健康KY 12. 危険予知トレーニング応用手法 健康KY 実際 13. 危険予知トレーニング応用手法 指示出し・指示受けKY 手法の目的と特徴，手順 14. レポート発表 15. レポート発表			
成績評価方法	レポート80%，受講態度20%						
成績評価基準	A100～80点，B79～70点，C69～60点，D59～0点，E定期試験未受験 D，Eは不合格						
テキスト	中央労働災害防止協会編：ゼロ災運動推進者ハンドブック改訂第4版2024。（4,510円税込み），ISBN 978-4-8059-2129-6を使用する。 他の必要資料は適宜配布する。						
参考図書	必要に応じて随時指示する。						
準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	実施した授業内容について，次回授業までに復習を1時間程度行うこと。 シラバスの予定を参考に次回授業内容の事前学習を1時間程度行うこと。						
学生へのメッセージ	授業欠席時は必ずメール連絡をしてください。						
オフィスアワー	金曜日5限						
連絡先	電話番号	0270-32-1011（内線1711）		メールアドレス	online-mtigira@sc.jobu.ac.jp		
人数制限	なし						